

別記様式(第5条関係)

令和6年3月29日

南国市議会議長

岩松永治

様

議員名

土居恒夫

印

令和5年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり

令和5年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和 5 年度政務活動費収支報告書

議員名 土居恒夫

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	3,013	行政視察費
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	8,400	新聞購読料
合 計	11,413	

3 残 額 108,587 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

※項目…	1. 調査研究費	2. 研修費	3. 広報費	4. 広聴費	5. 要請・陳情活動費
	6. 会議費	7. 資料作成費	8. 資料購入費		

政 務 活 動 記 録 簿

議員名

土居恒夫

整理 番号	2	項目	① 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 6 年 2 月 7 日 (水) ~ 令和 6 年 2 月 7 日 (水)				
相手方・ 調査先等	行政視察 「高松型地域共生社会構築事業」				
場 所	香川県高松市役所				
活動内容 等（目的、 内容、結 果、所感等 を記入）	平成30年8月から事業を開始した 高松型地域共生社会構築事業について調査。 このプログラムでは、人々が互いに支え合い、生きがいや役割を 持つながら、包括的コミュニティ・地域を築くことを目指している。 担当者から説明を受けて見えてきた課題と今後の取り組み。 ① 地域つくり活動や交流の促進を広げること ② つながる福祉相談窓口の在り方を検証すること ③ 職員全体の意識改革 ・バックアップ体制の充実 ・重層的支援会議、支援会議の運用 ・活しやすく、分かりやすい身近な相談支援 ※ 何れにしろ分野を超えて困っている人もまるごと支援 「ほっとけん市民 みんなでつくるほっとかんち高松」は高松市の 思いが込められている、見習うべきであると思いました。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	南国 - 高松西	高速代	3,010円(往路)÷6	501円	
			3,010円(復路)÷6	501円	
			(山中505, 他501)		
	宿泊費				
	日 当				
	その他	駐車場 300円÷6		50円	
	レンタカー	11,770円÷6人 (山中1,965円 他1,961円)		1,961円	
		合 計		3,013円	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。